

平成30年5月25日

関係機関の長及び関係者 各位

国立大学法人 帯広畜産大学 環境農学研究部門
農業経済学分野 教員選考委員会
委員長 柳川 久

教員の公募について

時下、貴職におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、本学では、環境農学研究部門 農業経済学分野所属の教員を下記の要領で公募することになりましたので、関係各位に周知方よろしくお願いいたします。

記

1. 教員の職名

准教授、講師または助教（1名）

2. 採用条件

- 1) なし（助教の場合は任期があります。3年、再任2回可）
- 2) 給与：年俸制適用教員給与規程適用
- 3) 勤務形態：専門業務型裁量労働制適用

3. 職務内容

- 1) 農業経済学に関わる教育研究
- 2) 担当授業科目（諸状況により変更となる場合があります。）
 - ① 学部：食料・農業政策学、基礎経済学、農業経済学実習Ⅱ（分担）、全学農畜産実習（分担）、農畜産科学概論Ⅵ（分担）、農業と経済（分担）、卒業研究ゼミナールⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ（分担）、卒業研究
 - ② 大学院：農業経済学特論（分担）、農業政策学特論、農業経済学特別演習（分担）

4. 応募条件

- 1) 博士の学位を有する方。
- 2) 農業経営・食品企業の経営にかかわる農業・食料政策に造詣が深く、また環境保全に配慮した経営戦略に関する教育・研究に意欲的に取り組み、その成果を人材育成に反映させることができる方。
- 3) 必要に応じて授業を英語で実施できる方。

・ 5. 必要書類

- 1) 履歴書（本学所定様式）※印刷したもの1部と電子媒体に保存したもの
- 2) 業績評価資料（本学所定様式）※電子媒体に保存したもののみ、印刷は不要
※1) 及び2) については、書式を本学ホームページからダウンロードしてください。同時に、データは電子媒体（CD、USBメモリ等）に保存したのもも提出してください。（URL <http://www.obihiro.ac.jp/vacancy/index.html>）

※2) に関連して、業績評価資料中の原著論文等の各々については別刷またはコピーを、それ以外の業績については内容を証明する資料を、同資料の記載順にバインダー等に収納して提出してください。

- 3) これまでの研究の概要、関連領域の教育・研究に対する抱負（概要と抱負を併せて、2,000字程度）（1部）
- 4) 推薦書（1名）

6. その他

- 1) 本学の教員人事は、基本的に書類審査によって行いますが、必要に応じて面接等を実施する場合があります。その際の旅費は自己負担となります。
- 2) 国家公務員・地方公務員等から引き続き本学に採用されることとなった場合でも、退職手当は原則として通算されません。
- 3) 多元的業績評価の実施について
 - ・現在、大学以外に所属されている方については、研究業績（過去すべての期間）に関して、その内容を証明する資料（例えば招待講演の依頼状、研究費採択通知書等）で確認いたしますので資料を提出願います。
 - ・現在、大学に所属されている方については、研究業績（過去すべての期間）の他、平成27年4月から平成30年3月までの期間の教育、社会貢献、管理運営の業績ごとに、その内容を証明する資料（例えば授業のシラバス、公開講座のプログラム、審議会委員の委嘱状等）で確認いたしますので資料を提出願います。
- 4) 帯広畜産大学は多様な人材による教育・研究活動の推進に努めており、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。また男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、教育、研究、地域貢献等の業績および人物の評価において、同等と認められる場合には女性を優先します。
- 5) 原則として応募書類については返却いたしません。応募書類の返却を希望される方はその旨を明記してください。

7. 書類の提出期限

平成30年7月6日（金）必着

8. 採用予定日

平成31年4月1日

9. 送付先

〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地

帯広畜産大学総務課 人事・労務係 宛

封筒に「環境農学研究部門 農業経済学分野 教員応募書類在中」と朱書きの上、簡易書留でお送りください。

10. 照会先

〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地

帯広畜産大学 環境農学研究部門 農業経済学分野 教員選考委員会

委員長 柳川 久

電話：0155-49-5208

E-mail: yanagawa@obihiro.ac.jp